

國島市長に問う!!

一般質問



12月9日、12日、13日の3日間、16人の議員が市政全般について質問しました。

12月9日(金)

	議員名	掲載ページ
1	上嶋 希代子	6
2	牛丸 尋 幸	7
3	沼津 光 夫	7
4	榎 隆 司	7
5	渡辺 甚 一	8
6	今井 武 男	8

12月12日(月)

	議員名	掲載ページ
1	谷村 昭 次	8
2	西田 稔	9
3	車戸 明 良	9
4	木本 新 一	9
5	中田 清 介	10
6	藤江 久 子	10

12月13日(火)

	議員名	掲載ページ
1	山腰 恵 一	10
2	中 箴 博 之	11
3	松山 篤 夫	11
4	谷澤 政 司	11

※本会議などの様子は、市議会のホームページ・ヒットネットTVでご覧いただけます。

(インターネットでは、当日の生中継のほか録画配信により、ご覧いただくことができます。)

<http://www.city.takayama.lg.jp/gikai/1002453/1004843/1002465.html>

現在高山市においては、小学校、中学校への入学準備に10万円ほど掛かってしまっただけで、家計の収入も少ない中大変な状況である。収入が少なくて困っている家庭への支援として、5月に支給されている支援金の支給を入学前にできないか。国からの通知には、児童生徒が援助を必要とする時期は速やかに支給することが出来るよう十分配慮することとなっている。



上嶋 希代子 議員

就学援助世帯への
入学準備金の支給
時期について

で、今後の課題として引き続き検討したい。

二学期制への
変更について

園市民、保護者、議員への説明もありません。三学期制から二学期制に移行する旨の通知が、11月24日付で議論もなく結論先にありきで出された。議会軽視も甚だしい。

また、二学期制にしたが再び三学期制に戻した学校もある。十分な議論と納得が必要であり、出来なければ、実施を遅らすべき。

この時期を外しては遅いという感覚、必要性を強く持っていたので、敢えて踏み切った意思を表明した。

来年年度には保護者の負担を軽減するために5月から4月に支給時期を早めるように予定している。入学前に支給している自治体もあるが、支給した後に転出した場合の調整が必要となる場合もあるの